

読者ニュース

2014年4月6日(日)1031号

発行 日本共産党清水町支部
 連絡先 森野善広 伏見 442-3 電 976-2747
 吉川清里 徳倉 941-1 電 931-1662
 Eメール morino618@thn.ne.jp

消費税増税始まる

いたるところで不満の声

スーパーではいつもどおりの賑わいでしたが、話を聞くと「値段を見るたびに、気分的には重くなります。」という返事でした。また運送関係の人は、「ガソリン代が大幅に上がり、高速の平日割引がなくなった。単価はよくなると聞いているが、経費増はまかなえないのではないか。」ということでした。いたるところで不満の声が上がっています。

就学援助って知っていますか

学校教育法では、「経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対しては、市町村は、必要な援助を与えなければならない。」(同法第19条)とされています。また、憲法26条では「義務教育は無償」としています。国の基準では学用品などについて基準額が設けられています。それが下の表です。4月からの消費税増税によってこの基準も引き上げられています。

申請は学校、教育委員会が窓口です。

就学援助費の単価

区分		2013年度予算単価(円)	2014年度予算単価案(円)
学用品費	小	11100	11420
	中	21700	22320
通学用品費(第1学年を除く)	小	2170	2230
	中	2170	2230
新入学児童生徒学用品費等	小	10000	20470
	中	22000	23550
修学旅行費	小	20800	21190
	中	55700	57200
通学費	小	38200	39200
	中	77200	79410
クラブ活動費	小	2630	2710
	中	28780	29600
生徒会費	小	4440	4570
	中	5300	5450
PTA会費	小	3200	3380
	中	4070	4190

(注) 文部科学省資料で作成。

議会運営委員会視察

森野善広

2月13日14日と愛知県に行きました。

○愛知県大口町

街づくり基本条例について

街づくり基本条例とは町づくりに関してその考え方や、住民参加のあり方を決めた条例です。一般的には住民参加という考え方が貫かれています。大口町がこの条例を作るきっかけとなったのが、阪神淡路大震災でした。ボランティアの活用などについていろいろな課題があった中で、新しい町長が住民参加のあり方としてこの条例を打ち出しました。しかしまだそのときは十分理が解得られず、お蔵入りとなりましたが、その後地方分権の機運が高まる中で、つくられました。

条例は街づくり提案会議、施策検討会議、地域懇談会、出前対話、住民投票など住民への情報公開と住民との協働が内容となっています。また、条例が形骸化されないように4年ごとに見直すことも決められています。

○愛知県豊山町

議会の活性化について

豊山町の議会改革は平成14年ことから取り組み「議員定数と議員報酬」「一般質問のあり方」「議長任期」など多岐にわたって取り組まれています。特に最近では長期欠席議員に対する報酬カットなどを決定しています。

お詫びと訂正

30日付の読者ニュースで26年度一般会計の採決の結果が「反対6」と書きましたが、「反対5」の間違いでした。記事についても賛成10反対5に訂正します。